



府中二中だより

教育目標 自分らしく しなやかに たくましく
スローガン 笑顔満開の学校

令和7年度
3月10日発行
第19号
府中第二中学校
校長 成清敏治
電話 361-9302

「終末時計」は戻すことができる！

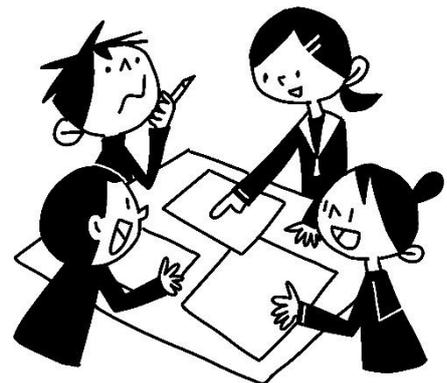
令和7年度の最終月である3月になりました。いよいよ進級が目の前に迫ってきました。皆さんはこの1年、様々な学習や行事を通して成長してきました。4月からは学年が上がり、2年生は最高学年となり、1年生は後輩を迎える先輩になります。その意味で、この1か月間はとても大事です。上級生になるということは、自覚と責任が必要です。ぜひとも良い見本となり、二中の良き伝統を引き継ぐ一人一人になってください。

さて、皆さんは「終末時計」というのを知っていますか。「人類が滅亡する最後の日」までの残り時間を、米国の著名な科学者らで構成する「科学安全保障委員会」がノーベル賞受賞者8名を含む別の委員会と過去の約1年間の様々な国際情勢を分析して決めています。この時計を管理運営する米誌「ブレティン・オブ・ジ・アトミック・サイエンティスト」が1月27日に発表した内容は、過去最短の「残り85秒」というものでした。今年の時刻を決めた要因として、地球温暖化の進行による継続的な気候変動危機や核兵器使用の脅威の増大、AIの急速な進歩がもたらすリスクへの対応の遅れなどを挙げて、昨年「残り89秒」からさらに4秒終末に近づいた理由を説明しています。

1つは大国間の争いです。ロシアや中国、アメリカをはじめとする主要国は、この警告に耳を傾けず、むしろ一層攻撃的、敵対的になり、大国間競争が加速しており、終末的危険のリスクを軽減するための不可欠な国際協力が損なわれています。この原稿を作成していたら、アメリカとイスラエルがイランに大規模攻撃を加えた、との報道がありました。国家間の争いは様々な理由があるとは思いますが、民間人も巻き込まれ、被害が大きくなっている現状があります。

2つには気候変動危機です。大気中の二酸化炭素濃度は過去最高となり、2024年の世界平均気温は過去175年間で最も高く、2025年も同様の気温になりました。温暖な気温に刺激された水の循環は一層不規則になり、世界中で洪水や干ばつが頻発しています。またヨーロッパでは、過去4年間に3度目となる6万人を超える熱中症による死者が出ました。ブラジル南東部では、記録的な大雨で50万人以上が避難を余儀なくされています。深刻な被害が世界各地で起こっている状況に胸を痛めています。

ただ、悲観的なことばかりを言っても実際に生きている以上、この状況を転換していく必要があります。終末時計の針が過去にも戻ったことがあります。世界中の人々が私たちが脅かすリスクに本気で立ち向かう時だと科学者は訴えます。身近なところからできることをできる範囲で継続的に行動し続



けることです。皆さんはこれから長く生きる世代です。もっと長いスパンで物事を見ていく必要があります。終末時計が過去最短になった現実を受け止め、持続可能な地球を創造するために一人一人の力を結集しなくてははいけません。気候変動を少しでも食い止め、戦争リスクがない世の中を目標に、まずは身近な自分の関係する友人やクラス・学年から平和を構築してもらいたいと思います。

3月は別れ、そして4月は出会いがあります。新しい環境になり、今までの自分と違う自分になるチャンスでもあります。この学年最後の1か月間を充実させ、次の準備を盤石にしていきましょう。(全校集会 3月2日)

生徒の活躍 ※敬称略

- 水泳部 アメリカンスクール水泳競技会
 - 女子100m背泳ぎ 1位 原菜々美
 - 男子200m自由形 3位 中岡洋人
 - 男子4×100mフリーリレー 3位 谷田、芹澤、金井、中岡組
 - 男子4×50mフリーリレー 3位 増田、上妻、瀬尾、中山組
- 卓球部 クラブカップ第36回せせらぎ杯(飯能市卓球連盟)
 - 男子Aチーム 3位
- 女子バスケットボール部
 - 府中市1年生大会 3位
- 第18回ダイコン袋栽培コンテスト
 - 収量部門 ユカワ紙化産業賞 柴田正道
 - 学習部門 南出株式会社賞 石上紗愛
- 東京都教育委員会表彰 ワーナー恵来マリー(水泳で全国大会出場)
- 府中市教育委員会表彰 演劇部(関東大会で金賞)

【卒業生へ「はなむけの言葉」】

いよいよ卒業式まで今日を含めてあと9回の登校になりました。

まずは卒業式までに「自分を支えてくれた人、支援してくれた人」の顔をどれだけ挙げられるか、ぜひとも考えてみてください。皆さんは決して1人で生きてきたわけではありません。保護者や学校の教職員の方々はもちろん、地域の方々や日ごろお世話になっている近隣の方々、外部で様々なことを支援してくれるの方々、そしてこの府中第二中学校とともに過ごした友人など、たくさんの声を掛けたり、掛けられたり、励まし合い、支え合いしながら、今日ここまでできています。それらの人々を思い浮かべながら、感謝そして報恩の心で卒業式に臨んでください。感謝の気持ちで臨むと自ずと姿勢が引き締まります。当日は義務教育修了の有終の美を飾ってください。

次に卒業後の話です。皆さんは義務教育を通じて、たくさんのことを学んできました。特に今年1年は新しい進路先に向けて、今までになく時間をかけて学習をしたことと思います。でもその学習は何のためにやっているのか。本来、学習というものは、より良く生きるため、人生を豊かにするため、自分を磨くため、そして何より世の中を平和にするために目的だと校長先生は考えます。自分を磨き、社会を変え、歴史を創り、世界の平和を構築するために尽力する人間になってください。

世の中は甘い話や楽にお金を稼ぐ話など、たくさんの誘惑が待ち受けています。特殊詐欺件数は年間4万件。1日に100件ほど事件は起きています。楽をして高齢者などからお金を騙し取ります。このような詐欺に関わっているケースが後を絶ちません。ちょっとした油断で人生の階段を踏み外し、真逆さまに転落していきことがあります。先生方は、単に中学校3年間だけの、また学習を教えるためだけに存在したわけではありません。皆さんが生きていく未来の責任をもって皆さん方と向き合ってきました。だからこそ、府中第二中学校での思い出をいつまでも大事にしてください。そして、いつ会っても自信をもった生き方をしている、そんな人生を送ってください。(卒業式の練習前に 3月9日)

